



## 地域福祉に 若い人の力を

亀山地区社会福祉協議会  
会長 大島 正彦

平素より亀山社協の活動に対しまして、ご理解、ご協力を頂き感謝申し上げます。

今、地域における社会福祉の施策が変わろうとしています。少子高齢化、人口の減少による財源不足の中で、団塊世代が75歳を迎えます。それに伴う福祉施策の変革です。

医療・福祉などの面においては、個別支援の介護サービスから、地域ケア支援体制を構築する「地域包括ケアシステム」の導入です。

これは、介護支援医療費が膨らむ現在の仕組みから、重度な要介護状態になっても、住み慣

れた地域で自分らしい暮らしを、自宅・地域で介護を構築する事です。これは、別な施策で「高齢者地域支え合い事業」として地域に降りてきております。

受け入れる地域としては、地域の力、昔流に言えば「向こう三軒両隣」。今流で言うと「互助・近助」の力が必要であると考えます。いうなれば、「遠い親戚より、近くの他人」の支援。となり近所の絆が大切なのです。

地区社協としてはこの施策を理解して実践に移せる地域のリーダーの養成が急務です。これには、行政、市区地区社協、包括支援センター等と連携しての仕組み作りで、特に若い人の参加が必要であると考えております。

ぜひ、若い皆さんと一緒に地域での福祉活動が出来る事を期待しています。

ふれあい福祉会議 講演抜粋

## 『幸福感の高いまちづくり ～地域でねばる～』

社会福祉法人 優輝福祉会  
理事長 熊原 保氏

「幸福感」は①主体的に生きているか(やりた  
いことができているか)②創造的に生きている  
か(持ち味がいかせているか)③得になっている  
か(自己発展性)一ということ。つまり誇りが持  
てることだ。

「地域でねばる」とは年老いて1人になっても、  
体が不自由になっても、住み慣れた地域で暮ら  
し続けて生き抜くこと。地域に根をはやすこと。

◎無縁社会の克服(人の幸せは時間・空間・人間  
にあり)

好きなものを好きな時に好きな人と楽しむこ  
とが何より大切である。

### ◎5つの安

「安心」…命は守られているか。人の話を聞き

問題を発見。「安全」…支え合うシステムがあ  
るか。「安定」…暮らしに必要なお金がかせげ  
るか。「安楽」…楽しみや親睦の機会と語り合  
いがあるか(サロン、パブ等)。「安死」…家で  
の大往生。

### ◎終焉を美しくする方法

老人ホームに入らず、自宅や地域で生きるた  
めに①食欲…体調が悪くてもこれを食べれば回  
復する食べ物をみつける～小さい時から食育を



実践②名誉欲…人をほめて育てる～幸せ感③性欲…スキンシップを大切にする

### ◎まるごと福祉

障害者、老人、子ども、生活困窮者等全ての人が対等な立場で生きる(共生社会)。そのために地域まるごとで福祉を考える(トータルケア)。  
①人の話を聞き問題を発見(プランナー)②調整(マネージャー)③相談・援助(ケースワーカー)を皆ができることが大切。国民全てが民生委員であるようにという意味合いがある。

### ◎福祉住宅

「地域まるごとで福祉を実践する」ためにトータルケアホームとして必要。空き家を利用してサロンや見守りの場所としている。

### ◎里山・共生福業

福祉はお金も稼げる。「福業」とは福祉施設をパイプ役としたまちづくりで、山の幸を最大限利用する「里山資本主義」を手本とする幸福作り。

### ◎包容文化

奇人・変人・文化人・若い人・都会の人など、それぞれの違いを認め交流する(インクルーシブ)。

## 事業報告 平成28年10月1日 ～平成29年2月28日

### ◇ひとり・ふたり暮らしの集い(亀山地区全体で実施)

= 28年10月7日(金)亀山公民館

参加者128名

演題 「落語とコント」

講師 ジャンボ衣笠氏

### ◇男性のための料理教室

= 10月20日(木)亀山公民館 参加者18名

講師 奥野昭代氏

### ◇金亀の里 亀山地域まつりのバザー

= 11月13日(日)亀山公民館

亀山福祉バザー出店 亀山社協収益金85,455円

### ◇ひとり暮らしのバス旅行

= 11月18日(金)参加者54名

鳥根県邑南町「いこいの村 しまね」

温泉と食事会

### ◇在宅要介護者、介護者への配膳サービス

= 12月11日(日)配膳対象者61名

四日市町内会の白井マスマ氏(96歳)を大島会長表敬訪問



### ◇ふれあい福祉会議 講演と懇親会

= 29年2月19日(日)亀山集会所

参加者 講演会89名(懇親会50名)

講師 社会福祉法人 優輝福祉会

理事長 熊原 保氏

(1面に講演抜粋)

なお安佐北社協 事務局長 坂本 泉氏より「新・福祉のまちづくり総合推進事業」の説明があった。

### ◇広報誌「かめやま」106号 10月31日発行

## 地域福祉事業にご寄付

亀山社協に平成28年10月1日から29年2月28日までの間、次の皆様から貴重なご寄付を頂きました。謹んでお礼申し上げます。[受付順]

### ◎香典返し

四日市 増川幸枝 様 (夫・正明 様)

上行森 皆田久人 様 (母・ツユコ 様)

上行森 児玉尚之 様 (父・三郎 様)

綾西 吉川ヒロ子 様 (夫・泰司 様)

上大毛寺 山田秀二様 (母・君子 様)

### ◎見舞い返し

下行森 川本一夫 様 (ご本人)

下行森 皆崎重信 様 (ご本人)

### ◎一般寄付

上大毛寺 谷口弘信様